



## 「人生を変えた福音の力」

～私たちは福音を伝える～

「…、私があなたがたに宣へて伝えた救いの福音は、人が思い付いたり、考案したものではない。また、私はそれをだれかの又聞きで教わったのではなく、イエス・キリストからじかに示されたのである。」ガラテヤ人への手紙1章11・12節 [現代訳]

先週はペンテコステ礼拝でした。人類に聖霊様が送られた究極的な目的は、福音が私たちを通して伝えられるためでした。

福音とは、英語ではゴスペル(Gospel)とか、Good News(良き知らせ)。それは神様から与えられる救いのメッセージです。神様のメッセージを伝えるためにまず用いられたのは、天使ガブリエルでした。彼は神のメッセンジャーとしての天使でした。彼はまず、パプテスマのヨハネの父親となるザカリヤに神様のメッセージを伝えました。「あなたの子どもは救い主が来られるための道を整える者となりますよ!」。そして、次に救い主の母親となるマリヤにメッセージを伝えました。「恵まれた女よ、おめでとう! 主があなたと共におられます! あなたは聖霊によって救い主を身ごもり、その母親となりますよ!」その働きは聖霊様を通してなされました。そして、主イエス様の誕生の時、天使が羊飼いたちにメッセージを語りました。「恐れるな、見よ、すべての民に与えられる大きな喜びの知らせを伝えます! 今日ベツレヘムで救い主が誕生しました!」

これらはすべて「福音」「Gospel」「Good News」でした。そして、イエス様を通して救いの道が完成したことを伝える弟子たちに聖霊様が注がれて、「福音」が伝えられて行きました。すべての希望、すべての救いがイエス・キリストを通して開かれたことを聖霊様の力と不思議な働きを通して伝えられていきました。

今も、神様の方法で、私たち小さく弱い存在を通して福音が伝えられているのです。パウロはそのことを強く自覚していました。自分は欠けただけで、神の栄光を表わすどころか、かえってその栄光の輝きを曇らせてしまうような存在だが、明らかにキリストを通して召し出され、選び出されて、福音を伝えるしもべとして生かされているのだと自覚していました。そこからスタートしています。後は、聖霊様次第です。聖霊様が私たちに力を与え、情熱と希望を与え、整えて、遣わしてくださるのです。主を信じ、熱心に求め続けるなら、その働きは前進して、実を結んでいくこととなるのです。

本日の午後はゴスペルコンサートが開催されます。ナイトdeライトが札幌から来てくれて福音を語ってくれます。一人でも多くの方々が、彼らを通して語られるイエス様の救いのメッセージによって希望をつかむことができるようにと願っています。そして、私たちもそこから同じスピリット(聖霊様)で遣わされていきたいと願います!